



来年4月から

少人数学級が可能に

都民の運動と 日本共産党の論戦 が都を動かす

都教育委員会は、小学一年生と中学一年生に先生を加配し、少人数学級ができるようにすることを明らかにしました。都議会第4回定例会で、日本共産党などの代表質問にたいし、答えたものです。

学級が落ち着かない状況がつづく「小1問題」などに対応するとし、来年4月の実施をめざしています。

全国で唯一未実施となっていた東京で、いよいよ少人数学級が切りひらかれます。

少人数学級をめぐる共産党の論戦			
日本共産党		都教育委員会	
これまで	30人学級(少人数学級)を求める	▶	「40人学級を維持」
5月	24万人の署名への都の認識をたずねる	▶	「重く受けとめる」
9月	都議選・総選挙ふまえ質問	▶	「学級編制のあり方について適切に判断していく」
12月	小1からでも踏み出すよう求める	▶	「教員を加配し、学級規模の縮小も可能とする」

これまで数多くの署名や運動がとりくまれ、この3月には、都民の署名24万筆が、都に提出されていました。日本共産党は、都内の学校の状況、他県の少人数学級の成果なども詳しく調べ、

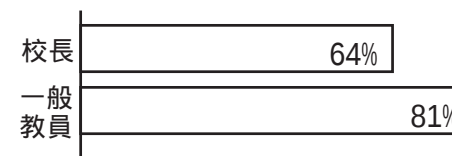
一九九二年以来くりかえし実施を求めてきました。都議会では、これまで反対してきた自民・公明両党も質問。民主党は触れませんでした。

都議会の議事録、都教委の調査結果(09.11.12報道発表)は、都のホームページでご覧になれます。

都民の声でよりよいものに

先生の加配の条件など、詳しい内容の検討はこれからです。よりよい制度とし、さらに発展させるよう、現場の声、都民の要望をどんどん上げていきましょう。

都教委調査で先生の8割が 「少人数学級は効果的」



「小1問題」の効果的な予防策として、先生の8割、校長の64%が、「1学級の人数の縮小」と回答しました。(09.11.12 都教委調査)

都議会報告

速報

日本共産党東京都議団 TEL03-5320-7270 FAX03-5388-1790

2009年12月15日